

毎週日曜発行
2019 3/3

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



「にこにこベリー」

平成もあと2カ月。5月に元号が変わり、新しい時代が始まるよ。平成の顔と言えども、かほピョンだよ。次の時代の主役を目指す人たちが特産の品々を取材したよ。全力で応援(じゃま?)しちゃうぞ。1回目は新しいイチゴだよ。(7回続き)

宮城県産のイチゴといえばオリジナル品種の「もういっこ」が有名です。そのもういっこに栃木県生まれの「とちおとめ」をかけあわせ、2019年にデビューするのが「にこにこベリー」です。

宮城県農業・園芸総合研究所は名取市にありま

新時代に花咲け

新品種が誕生するまでの間には、たくさんのイチゴが生まれては消えました。その数、実に3万種類! にこにこベリーはまさに奇跡の一粒なのです。「宮城の気候に合っていて、なおかつおいしいもの」ということで、



高山さんは、にこにこベリーの研究を6年続けています。「にこにこベリーが宮城を代表する名産品になったら、うれしいですね」

試行錯誤を繰り返して、ぼつりした円すい型に真っ赤な色合い。香りもよく、甘味と酸味のバランスが絶妙な「にこにこベリー」。高山さんは「洗ったら、そのまま何もつけずに食べてみてください」



今はまだ栽培農家の数が少なく、試験販売しか

い。ジュリーシートもおいしいですよ」と勧めました。切ってもきれいな形と赤色をしているので、お菓子作りをする人も重宝しそうです。

行っていない。「この春の作付けから協力農家さんの数もぐっと増えます。本格的なデビューは2019年の11月の予定で、近くのスーパーなどに並ぶと思います。そのときはぜひ食べてみてくださいね」

かほピョンもにこにこベリーを試食したけれど、本当においしくて感動! あっという間に1パックを食べちゃった。みんなもぜひ新時代のイチゴを味わってみてね!



食べておいしく、見た目もきれいな「にこにこベリー」

奇跡の一粒 味も香りも◎

きょうの紙面

- 2 サイエンス
- 3 3分チャレンジ
- 4・5 いいね 小学校
- 6 英語
- 7 河北春秋書き写し
- 8 投稿特集

今週の注目ニュース

◇3日(日) 平和を訴える高校生がオスロを訪問(～8日) 核兵器廃絶を目指し国連機関に署名を提出する高校生平和大使。広島と長崎の女子高生3人が、ノルウェー・オスロのノーベル賞委員会で活動を紹介しますよ。

◇9日(土) びわ湖開き(滋賀県大津市) 琵琶湖の春の到来を告げる行事だよ。大型観光船「ミシガン」から一日船長の女優岸井ゆきのさんたちが黄金の鍵を湖に投げ入れ、観光客の安全と環境保全を祈るんだ。